



平成 30 年 5 月 23 日

各 位

会 社 名 T O A 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 竹 内 一 弘
(コード番号 6809 東証第一部)
問 合 せ 先 経 理 部 長 吉 田 圭 吾
(TEL. 078-303-5620)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 23 日開催の取締役会において、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件については、平成 30 年 6 月 21 日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 5 月 2 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基準日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	13 円 〔 安定配当 10 円 〕 〔 業績連動配当 3 円 〕	13 円 〔 安定配当 10 円 〕 〔 業績連動配当 3 円 〕	12 円 〔 安定配当 10 円 〕 〔 記念配当 2 円 〕
配当金総額	440 百万円	—	406 百万円
効力発生日	平成 30 年 6 月 22 日	—	平成 29 年 6 月 23 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆さまへの利益還元の充実を経営の優先課題の一つと位置づけております。利益配分に関しましては、安定的な配当を基本におくとともに、業績を勘案しつつ株主への利益還元を図ってまいります。

平成 30 年 3 月期の期末配当は安定配当 10 円と連結配当性向 35%を加味した業績連動配当 3 円の合計 13 円とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
当期実績	10 円	13 円	23 円
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	10 円	12 円	22 円

以上